

公立大学法人福知山公立大学令和 7 事業年度業務実績報告書に係る質問事項に対する回答 正誤表

公立大学法人福知山公立大学

頁数	質問 No	誤	正	修正理由
P 1	4	「適合度の検定」とは、各科目の成績分布が、地域課題科目全体の成績分布と統計的に一致しているかどうかを検証するために実施した χ^2 適合度検定です。 具体的には、地域課題科目全体の成績分布を期待分布とし、各科目の成績分布との差を検定しました。5 % 検定では p 値が 0.05 以下の時に適合しているとは言えません。検定結果 (p 値) は次のとおりです。 【2020 年度カリキュラム】 地域文化論：p = 0.05 以下 地域情報学 I：p = 0.05 以下 地域情報学 II：p = 0.05 以下 地域資源論：p = 0.05 以下 行政学入門：p = 0.05 以下 観光総論：p = 0.05 以下	地域経営学部のカリキュラムにおいて地域課題科目として設置されている 11 科目について、各科目の成績評価の分布がそれぞれ異なっているかどうかを検定する「適合度の検定」を行いました。具体的に行ったのは、個々の科目の成績分布と全体の成績分布との間に統計的に有意な差があるかどうかを検証する χ^2 検定です。2020 年度カリキュラムの 11 科目の成績分布についてはいずれも p 値は 0.05 以下で、全体の分布との間に有意な差があることが確認されました。2024 年度カリキュラムの 2 科目については、p 値は 0.79 と 0.51 で、どちらも全体の分布との間に有意な差があるとは認められませんでした。	質問に対して正確な回答とするため

		地域産業論：p =0.05 以下 地域防災論：p =0.05 以下 地域ベンチャー育成論：p =0.05 以下 観光情報学：p =0.05 以下 地域福祉論：p =0.05 以下 地域課題科目全体の成績分布と一致する科目はなく、科目ごとに差があることを確認しました。 【2024 年度カリキュラム】 地域文化論：p=0.79 地域資源論：p=0.51 いずれも有意水準 $p > 0.05$ であったため、地域課題科目全体の成績分布との間に統計的に有意な差は認められず、各科目の成績分布は全体の傾向と整合していることを確認しました。		
--	--	--	--	--